

II 東京都江戸東京博物館

1 ミュージアムショップ等運営事業

ミュージアムショップでは平成16年度から販売している縞・赤絵・今戸焼・VOCの4シリーズと、平成17年度から販売を始めた小紋シリーズを継続してオリジナルグッズとして販売するとともに、店舗のリニューアル、商品ラインナップの見直しなど、利用者拡大に向け対策を講じた。

また、伝統的工芸品産業の新たな需要の開拓と若手技能者の確保を図り、地域産業の活性化につなげることを目的として、ミュージアムショップ内に「東京の伝統的工芸品チャレンジ大賞」に出品した制作者の作品の展示・販売用ショーケースを引き続き設置した。

(1) ミュージアムショップ

実績（本館・たてもの園）

売上高	231,809,267円
財団収入	41,670,562円
購入客数	173,486人

(2) レストラン事業

本館では、3店舗で営業している。博物館の事業や活動と連携したメニューを工夫するなど、顧客拡大のための方策を講じた。

実績（本館・たてもの園）

売上高	214,318,400円
財団収入	28,492,821円

(3) 自動販売機

実績（本館・たてもの園）

売上高	19,643,280円
財団収入	4,480,773円

2 出版事業等

下記の書籍を出版した。

① 『調査報告書』第25集の刊行

名称 『江戸の町名主』
発行部数 100部

② 『紀要』第2号の刊行

名称 『東京都江戸東京博物館紀要』第2号
発行部数 50部

3 駐車場管理運営事業

本館有料駐車場を運営した。

実績

利用台数	33,854台
財団収入	48,820,700円

- ※ 利用台数は、身障者個人車両（無料）を含む。
- ※ 収入はコイン駐車場を含む。
- ※ 平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う修繕工事のため、3月12日より4月30日まで臨時休館することとなった。これにより、一般駐車場については4月1日から27日までの利用実績はないが、コイン駐車場については通常どおりの運営であった。

4 映像資料活用事業

「東京レポート」等の東京都広報番組をはじめ、東京の歴史、文化、社会的出来事等を記録した映像資料等を保存し、貸出（二次利用）及び複製頒布を行った。

(1) 貸出（二次利用）

①目的

財団が著作権を有する映像資料を、都民や放送媒体に貸し出すことにより、その有効活用を図る。

②貸出料金

基本料 1件につき、20,000円

著作権使用料 使用した時間が、20秒以下の場合、2,000円/秒、20秒を超えて40秒以下の場合、1,000円/秒、40秒を超える場合、500円/秒としている。

その他の経費 実費

③実績

都政記録、東京レポート、他

利 用 件 数	3 件
財 団 収 入	176,400 円

(2) 複製頒布

①目的

公益団体や都が著作権を有し、受託により旧（社）東京都映画協会が制作した（一部、同協会が自主制作し、著作権を有しているものを含む）映像作品を複製頒布する。

②実績

0件

(3) イメージライセンス事業

①目的

財団が管理している資料の静止画像を、出版社や放送局に貸し出すことにより、その有効活用を図る。なお、貸出業務は外部に委託。

②実績

「名所江戸百景」「江戸両国橋夕涼大花火之図」他

利 用 件 数	287 件
	401 点
財 団 収 入	6,436,8052 円

(4) 撮影支援事業(たてもの園)

①目的

テレビドラマ、雑誌、商業広告等の撮影に、江戸東京たてもの園敷地を提供し（建物の中

は一部不可)、マスコミ媒体をとおした、江戸東京たてももの園の周知を広く図る。

②撮影種別

- ・スチール撮影 雑誌、商品カタログ、商品広告、ファッション撮影等
- ・映像(ムービー)制作 テレビCM、映画、テレビドラマ、音楽プロモーションビデオ、その他映像撮影等

実績

利用件数	9件
財団収入	3,465,000円

5 その他事業

(1) 販売用図録等の販売

財団収入	11,445,464円
------	-------------

(2) 施設の貸出

ホール	40件
会議室	79件
学習室 1	55件
学習室 2	51件
財団収入	3,427,686円